

佐原 まち子

東京医科歯科大学医学部附属病院 主任ソーシャルワーカー

特定機能病院における後期高齢者の在宅支援に関わるハイリスクスクリーニングシステムの開発

我々は、特定機能病院での退院支援を円滑に行うために、ソーシャルハイリスク・スクリーニングシートの導入についてプレテストを実施し、後期高齢者のソーシャルハイリスクの早期発見を目的とした新たなスクリーニングシートを作成した。2004年4月からの1年間に退院支援を行った75歳以上の179名を対象とし、後期高齢者の在宅退院の阻害要因を分析とスクリーニングシートの検証を行った。単純集計から急性期治療後にリハビリを必要とする疾患は圧倒的に転院をしている。リハビリの必要性和ADL介助が自宅退院の阻害要因であることがわかった。福祉用具や住宅改修など必要とすることも退院を阻害要因となることを示した。作成したスクリーニングシートを統計的解析手法により検証したが、妥当性は明らかにならなかった。しかし、多変量解析の結果から、社会的要因を項目として加えた我々の視点は意味があり正しかったといえる。